

三重県知事として約10年5か月。全身全霊職務にあたってまいりました。

衆議院議員当選の暁には、この地域はもちろん、県や国全体に仕事で成果を出して恩返しができるよう精進してまいります。

尊敬する政治家の一人である故・中曽根元首相は、「政治は、愛とか優しいとか、名詞や形容詞で語るのではなく、『私はやる』と動詞で語るものだ」と言葉を残しておられます。その言葉どおり、三重県知事として動きに動いた10年間の「情熱」と「実行力」「決断力」そのままに、さらに衆議院議員として、全力疾走します。なにとぞ、**すずき英敬**をよろしくお願いいたします。

この地と日本の未来のために 全力投球で頑張ります。

(前・三重県知事)
自民党第4選挙区支部長



- 1 政治人生をかけて、この地の「可能性」を引き出し、「課題」を解決します
- 2 私たちの暮らしそのものである「地方」「現場」に立脚したものとなるよう、国の政策を転換します
- 3 地域の経済活力と豊かさを実現し、「ふるさとに愛着と誇りを持てる魅力づくり」に取り組みます
- 4 現場の最前線で戦ってきた経験をもとに、国のコロナ対策の強化や感染症対策の強じん化を図ります
- 5 コロナ禍で明らかになった「変わらない日本」から脱却し、ポストコロナの新時代を切り開きます



- 6 地域医療の充実、がん対策、少子化対策など、「命をつなぐ」「未来をつなぐ」ために全力で取り組みます
- 7 日本人が誇りを持ち、日本を守り抜くため、「世界から尊敬され信頼される国」へ取り組みます
- 8 10年間育てて頂いた「実行力」「決断力」を活かし、「即戦力」としてこの地と日本に恩返しします
- 9 自民党が変わらなければ政治は変わらない。世代交代も機会に自民党を変える一翼を担います

プロフィール

昭和49年8月15日生まれ。兵庫県出身(本籍地菰野町)。東京大学卒業後、通商産業省(現経済産業省)に。平成21年衆院選で三重2区から自民党公認で出馬も落選。平成23年、当時全国最年少36歳で三重県知事就任(3期)。全国知事会地方創生対策特別本部長、危機管理・防災特別委員長、ワクチン対策特別チーム副チーム長等歴任。妻はシנקロ五輪メダリストの武田美保。一男一女。イクメンオブザイヤー受賞。

自民党
自民党公認

すずき英敬

えいけい

47歳